

資本と地域

第13号

- 巻頭言 小田 清 (1)
- 論文Ⅰ
- 地域経済・社会における協同組織金融機関の存在意義に関する一考察
——新潟県糸魚川信用組合の「金融的・社会的地域連関」への
取り組みを中心に—— 金 佑 榮 (3)
- 論文Ⅱ
- 瀬戸内海沿岸地域における開発政策と地域経済
——香川県丸亀市の工業用地造成事業を中心に—— 大賀 健介(22)
- 地域経済の現場から
- 震災被害地から学ぶ——東日本大震災被災地を訪ねて—— 岡田 知弘(40)
- 書評Ⅰ
- 川端勇樹 著『地域新産業の振興に向けた組織間連携
医療機器関連分野における事業化推進への取り組み』
ナカニシヤ出版、2017年 牧野 幸雄 (53)
- 書評Ⅱ
- 帝京大学地域経済学科、山川充夫 編著
『地域経済政策学入門』八朔社、2017年 望月 理生 (56)
- 研究会活動報告 (59)
- 会員紹介 (59)
- 「資本と地域」編集委員会からのお知らせとお願い (61)
- 地域経済研究会会則、投稿規定

地域経済研究会の会則及び概要

地域経済研究会会則

第1条 (名称)

本会は、地域経済研究会と称する。

第2条 (目的)

本会は、地域経済に関する研究及びその普及、並びにこれらの研究者の連絡協同を目的とする。

第3条 (事業内容)

本会は、研究会の開催、会誌及び書籍の刊行、その他本会の目的を達成するに適切な諸事業を行う。

第4条 (会員)

本会の目的に賛同して会員となるには、本会に申込み、事務局の承認を受けることを要する。会員は、年会費 1,000 円を納めることとする。

第5条 (代表者)

会員によって互選されたものが代表者となり、会務を執行する。

第6条 (事務局)

代表者のもとに事務局及び会計担当者をおき、日常の業務を執行する。

第7条 (事務所)

本会の事務所は、京都市左京区吉田本町京都大学経済学研究科の岡田知弘研究室に置く。

第8条 (設立年月日)

本会は、1996年5月11日に設立する。

地域経済研究会の概要

【概要】

本研究会は、地域経済の理論、歴史、現状に関心のもつ研究者、大学院生、社会人が、隔月で開いている研究会である。

【会の略史】

1996年5月11日(土) 第1回研究会開催

2018年1月20日(土) 第113回研究会開催

【代表者】

岡田知弘(京都大学大学院経済学研究科教授)

【事務局・会計担当者】

望月理生(京都大学大学院経済学研究科)

北村 洵(京都大学大学院経済学研究科)

【機関誌】

『資本と地域』(毎年1回発行)

【事務局連絡先】

〒606-8501

京都市左京区吉田本町

京都大学大学院経済学研究科 岡田知弘研究室

Tel/Fax : 075-753-3462 (研究室直通)

E-mail : okada@econ.kyoto-u.ac.jp

投稿規程と執筆要項

投稿規程

1. 本誌は主として、地域経済研究会内外の会員による地域経済および関連諸分野の研究成果を掲載する。
2. 本誌は原則として、毎年1回発行する。
3. 本誌への投稿に際しては、以下の規定に従うこと。
 - (1) 本誌への投稿原稿は、地域経済および関連諸分野に限る。
 - (2) 他で審査中あるいは掲載予定となっているものは、本誌への投稿・発表を認めない。
 - (3) 投稿者は事務局宛に以下の全てをメールすること。
 - ・ 原稿のファイル
 - ・ 原稿の表題、投稿者の氏名・ふりがな、所属機関名と肩書等、連絡先[郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス]
4. 投稿原稿については編集委員会で審査し、掲載の採否を決定する。
5. 本誌掲載に際しての著者校正は1回(初校のみ)とする。
6. 原稿執筆の様式は執筆要項に従うこと。
7. 原稿およびその他の送付物はいずれも返却しない。
8. 本誌に掲載された論文等の著作権は地域経済研究会に帰属するものとする。なお、論文等は一定期間経過後、電子メディアによる論文情報検索・参照サービス等を利用して公開する。
9. 投稿の宛先は、地域経済研究会事務局宛(okada@econ.kyoto-u.ac.jp)とする。

執筆要項

1. 論文は図表を含めて上限を30,000字程度とする。
2. 研究ノートは図表を含めて上限を20,000字程度とする。
3. 書評は4,000字以内とする。
4. 原稿は、横書きで、句読点も含めて1桁1字(欧文および数字は1桁2字)で作成する。ワープロを使用する場合は、余白・行間を充分にとること。
5. 注は、引用注・説明注を区別せず、通し番号を付して一括して本文の末尾に記す。章あるいは節ごとに分割しない。なお、引用・参考文献の表示方法については、WEBサイト(<http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~okada/>)において、引用文献の表示方法の標準的なスタイルを示しているので参照されたい。
6. 人名など特殊な場合以外は、なるべく常用漢字・新かなづかいを用いる。なお、資(史)料を引用する場合は、かなづかいはそのままとし、旧字(正字)の部分を通用の書体(新字)に直す。たとえば「圓」は「円」、「鐵」は鉄。
7. 単位の表記については、スペースを節約するため、できるだけ%、kgなどの略字を用いる。数字の表記については、原則としてアラビア数字を使用する。桁数の多い数字の場合は、「5億6,524万円」のように適宜単位を補ってもよい。
8. 謝辞は掲載できない。

〔2012年2月 一部改正〕

編集者のひとり言

『資本と地域』第13号をお手元にお届けさせていただきます。まずは、「巻頭言」をご執筆いただきました小田先生をはじめ、「論文」、「地域経済の現場から」、「書評」の執筆者の方々に心よりお礼申し上げます。そして、地域経済研究会の活発な活動のために、会費やカンパをいただいた会員の方々のご協力で厚くお礼申し上げます。毎年のことながら、たくさんの方々のご理解とご支援のもとに、今年も無事に『資本と地域』を発刊できたことを大変嬉しく存じます。

昨年度よりは、編集委員長という重役を務めさせていただくこととなり、前編集委員長の三重さん、牧野さん、陳さん、北村くんが編集委員として活躍してくれました。また、オブザーバーの水島さん、事務局の望月くんにも色々と相談に乗っていただきました。心より感謝いたします。

なお、『資本と地域』第14号は、本研究会の代表である岡田知弘先生の「退官記念誌」として、特別号を企画しております。次号も現編集委員の体制で進めていくこととなりますが、どうか、次号も皆様のご協力ほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(金 佑榮)

『資本と地域』第13号編集委員会

編集委員長：金 佑榮

編集委員：牧野 幸雄、三重 遷一、陳 慕薇、北村 洵

資本と地域 第13号

2018年3月発行

発行人	岡田知弘
発行所	地域経済研究会
連絡先	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経済学研究科 岡田知弘研究室 Tel/Fax：075-753-3462（研究室直通） E-mail：okada@econ.kyoto-u.ac.jp 口座番号：00940-1-167133
印刷所	（株）田中プリント 〒600-8047 京都市下京区松原通麩屋町東入 Tel 075-343-0006